



第84回日本循環器学会学術集会・Asian Pacific Society of Cardiology Congress 2020
ファイアサイドセミナー13

Responsible for global cardiovascular interventions

——カテーテル治療の進化 DESからWatchman™へ——

日時

2020年3月14日(土)
18:50-20:50

会場

Prince Hall 1
グランドプリンスホテル京都 B2階

座長

木村 剛 先生
(京都大学医学部附属病院)
田邊 健吾 先生
(三井記念病院)
中澤 学 先生
(近畿大学病院)

ディスカッション

小沼 芳信 先生
(National University of Ireland, Galway)
村松 崇 先生
(藤田医科大学病院)
浅野 拓 先生
(聖路加国際病院)

Opening remarks

Total Vascular Management
田邊 健吾 先生 (三井記念病院)

特別講演①

DAPT療法の現状と今後の展望
——ガイドラインで何が変わるか——
木村 剛 先生 (京都大学医学部附属病院)

演者

Lotus Edge™ ——新しいValveに期待すること——
Watchman™ ——左心耳閉塞における現状の課題——
阿佐美 匡彦 先生 (三井記念病院)
Peripheral Intervention 最前線
——IMPERIAL 試験を受けた今後の展望——
曾我 芳光 先生 (小倉記念病院)

Leave nothing behind
——DCBの今後の展望——
飯島 雷輔 先生 (東邦大学医療センター大橋病院)
冠動脈インターベンションの未来像
——OPTIVUS試験は何をもたらすか——
上妻 謙 先生 (帝京大学医学部附属病院)

特別講演②

Learned from SYNTAX I、II、ASET
——最新エビデンスから学ぶPCIの真価——

Patrick Serruys 先生
(National University of Ireland, Galway / Imperial College London)

販売名: WATCHMAN左心耳閉鎖システム
医療機器承認番号: 23100BZX00049000
販売名: ロータスエッジバルブシステム
医療機器承認番号: 30100BZX00270000



同時通訳あり

共催: 第84回日本循環器学会学術集会・Asian Pacific Society of Cardiology Congress 2020/
ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社